

ラガーさん奮闘記・2015春夏

甲子園バックネット裏の住人・ラガーさんは、この春、ほとんど試合を見てないという……。その理由とは？

こんにちは、ラガーさんです。この春にあったことを全部話したいんだけど、枠が少ないからね……。センバツについては『週刊野球太郎』で話したから、他の出来事について書きたいと思います。

この間、東大の連敗記録が止まりましたよね。じつはセンバツの前に東大球場でオープン戦を見たんだよね。選手はがんばっていたし、東大球場の芝の鮮やかさが印象に残っていて、勝ってほしいな、と思っていました。ほんとよかったですね。センバツが終わって、東京に帰っ



本名・善養寺隆一。1999年から甲子園全試合観戦を始める高校野球ファン。常にラガーシャツを着ていることから「ラガーさん」と呼ばれる。現役時はライトを守っていた。

てくれば、春の大会に行くんだけど、実は今年は見えていないんです。特に東京では清宮くんが大きなニュースになっていて、なんとか神宮第二球場での試合に行きたかったんだけど、忙しくて……。これは不覚だったね。その中で唯一、見た試合は雪谷対聖パウロ学園。この試合で、聖パウロ学園の2年生の捕手がよくやったんですよ。そう、菅野岳史選手！ こういう巡り合いを大切にしたいよね。ラガーさんの注目選手です。忙しかった理由は下段に続きますね。

〔大甲子園〕

撰氏45℃の激闘

6月11日発売！

〔大甲子園〕

撰氏45℃の激闘

ラガーさん(善養寺隆一)著



灼熱バックネット裏で見る全力プレー、感動プレーと「甲子園のマモノ」、有名選手の陣にいたラガーさんはどうしている？あの有名校/あと一歩で涙を飲んだ敗戦校/つい応援したくなる、〇〇世代のファン(？) 集まる裏やブロックごとの浮沈の補完度か気になって仕方ない新興勢力とは？ラガーさんの日常/ラガーさんの観戦データ集 他

著者：ラガーさん(善養寺隆一)
発行：ばる出版
定価：本体1400円+税

じつは、本を書いていたんです。センバツは試合観戦に集中したんですけど、そのツケが春の大会シーズンに溜まっちゃって……。でも、その甲斐あって、いい本に仕上がったと思います。

バックネット裏のあの席で見た、思い出の試合や選手を取り上げています。この本では、いまでいう大物

ではない選手を主役に行っているんです。たとえば、ダルビッシュ有投手じゃなくて真壁(賢守)投手を、マ一君(田中将太)じゃなく本間(篤史)選手のことを書いています。ラガーさんの「そそられるんだよね。みなさんにも楽しんでもらえたら嬉しいんです。ぜひ、よろしくお願ひします！」

「気分転換しようと思ってね」とメガネを新調したラガーさん。「これいいな、と思ったのが袁川翔さんのモデルでね。でも、値段聞いたら、甲子園に何回も行けちゃうから安いのにしたんだ」と。どんなメガネかは甲子園の中継で確認してください。